

1. 「『竹島の日』を考え直す市民の会」の発足
  - (1) 2月15日、西成区民センターにて、「竹島の日」を考え直す集い開催
  - (2) 「在日一爺の竹島に対する義憤」尹潑夏(同会会長)
    - ①久保井規夫(桃山学院大学講師)
    - ②黒田伊彦(大阪樟蔭女子大学講師)
    - ③戸田久義(門真市議)
  - (3) 2月10日、青丘文庫研究会(神戸市立中央図書館内)「第286回朝鮮近現代研究会」
    - ①坂本悠一氏「竹島=独島領有権問題を考える」
  - (4) 2月10日、海南島近現代史研究会、第11回定例研究会(大阪産業大学斎藤日出治)
    - ①「独島(竹島)の最新の歴史」朴炳渉氏
    - ②「独島問題の解明議論・資料・地図の分析を通して」久保井規夫氏
  - (5) 4月22日、「竹島の日」を考え直す会、発足  
←領土・主権をめぐる内外発信に関する有識者懇談会の発足
  - (6) 5月1日付「中央日報」、「地方議員2000名メンバー…根の深い極右ウィルス」  
下條は日本会議、作る会のメンバー
  - (7) 5月2日付「中央日報」、「朴槿恵大統領に献ずる公開請願」下條批判の意見広告  
「日本の極少数の歪んだ愛国心が日本を危険に曝している」
2. 5月23日、竹島でのパフォーマンス
  - (1) 5月21日、釜山での記者会見(「竹島の日」を考え直す会)←独島学堂
  - (2) 韓国側受け皿、釜山外国語大学金文吉名誉教授
  - (3) 「竹島問題は領土問題ではなく歴史問題」(久保井規夫氏)
    - ①長久保赤水『日本輿地路程全図』→文献の誤読
    - ②林子平『三国接壤図』(朝鮮ノ持)→二つの鬱陵島(荒唐無稽な文献解釈)
3. 6月19日、**島根県議会総務委員会**「旧日本軍の従軍慰安婦問題について、政府に対し、河野洋平官房長官談話を踏まえた対応を求める請願を賛成多数で採択」(共同通信)  
→都道府県議会としては**京都府議会**のみ
4. 6月29日、**島根県議会**「日本軍『慰安婦』問題への誠実な対応を求める意見書」賛成多数で可決
5. 10月 8日付「朝日新聞」、「慰安婦問題野田-李政権で幻の政治決着昨秋交渉」
6. 問題の発端
  - ①2011年5月、韓国国会議員国後島訪問(8月、竹島で小委員会開催)
  - ②自民党「領土に関する特命委員会」、鬱陵島訪問計画→入国拒否(李在五)
  - ③鄭夢準、対抗措置として慰安婦問題→民主党政権、前原誠司氏が対応
  - ④10月、野田、玄葉、前原三氏訪韓→12月、京都会談

⑤2012年8月、李明博大統領、竹島上陸・天皇陛下に対する冒瀆・慰安婦問題提起

⑥「新日本婦人の会」（共産党）による島根県議会攻勢

新日本婦人の会島根県本部の山崎泰子会長「日本は過去の談話できちんと対応する姿勢を示している。県議会としても政府に再確認を求めてほしい」（報道資料）

⑦7月中、**李容洙**（元慰安婦）→島根県議会訪問計画（安龍福との類似性）

大韓弁護士協会日帝被害者特別委員会委員長（チェ・ポンテ弁護士）

大邱地方弁護士会**独島**特別委員会委員長パン・ムンイル弁護士、**独島**委員会委員

⑧8月24日、韓国側報道、ある日本団体が招請（「審勢得人」の意味）

7. 10月4日、「島根県告示第40号」、無効確認訴訟推進

①「独島、日本に知らせる運動連帯」（独島連）と共同で「『竹島の日』を考え直す会」

②来年2月22日、島根県裁判所に訴訟を提起する方案を推進中。

9月29日、韓国側「独島、日本に知らせる運動連帯」（独島連）と「『竹島の日』を考え直す会」の合同集会（大阪在日民団大阪支部講堂）

<http://news.naver.com/main/hotissue/read.nhn?mid=hot&sid1=104&cid=903436&iid=24780890&oid=001&aid=0006517807&ptype=011>